隔月誌（2020年7月発行）

株式会社かなえるリンク

かなえるレター

K A N A E R U L E T T E R

vol.44
2020



今号の表紙　Kさま

「いつもの風景」

かなえるリンク　検索

かなえるリハビリ訪問看護ステーション

〒550-0015
大阪府大阪市西区
南堀江1-16-15
名城ビル4階D号室

TEL 06-6531-3500
FAX 06-6531-3510

ご利用者数　(2020/6/22 時点)

介護保険…	738名
医療保険…	335名
その他　…	6名
計	**1079**名
	(社員数117名)

かなえるリハビリ訪問看護ステーション住之江

〒559-0001
大阪府大阪市住之江区
粉浜3-15-9
コテジャルダン 203号室

TEL 06-4701-8554
FAX 06-4701-8556

ご利用者数　(2020/6/22 時点)

介護保険…	75名
医療保険…	50名
その他　…	1名
計	**126**名
	(社員数11名)

かなえるリハビリ訪問看護ステーション岸和田

〒596-0044
大阪府岸和田市
西之内町9-6　2階

TEL 072-423-0567
FAX 072-423-0568

ご利用者数　(2020/6/22 時点)

介護保険…	143名
医療保険…	206名
その他　…	1名
計	**350**名
	(社員数25名)

かなえるリハビリ訪問看護ステーション都

〒604-8375
京都府京都市中京区
西ノ京池ノ内町19-11
御池KSビル202号室

TEL 075-803-0536
FAX 075-803-0537

ご利用者数　(2020/6/22 時点)

介護保険…	177名
医療保険…	41名
その他　…	3名
計	**221**名
	(社員数21名)

— ご利用者とともに —



住み慣れた自宅で過ごしたい

かなえるリハビリ訪問看護ステーション岸和田　　看護師　濱野

「残された時間を自宅で過ごしたい」
「家族と共に過ごしたい」、「最期までお世話をしたい」
私達はそのような『ご利用者やご家族の想い』と関わらせていただいています。

「終末期ケア」へ移行

私が、担当するKさまは、いつもケアが終わると小声ながらも「ありがとう」と言ってくれる笑顔が本当に素敵な方です。進行性の疾患で寝たきりの状態であり、ご主人が介護をされています。

今年1月、症状の進行とともに徐々に身体機能の低下が見られました。呼吸状態の変動、誤嚥のリスクも増え、食事も困難になり、主治医から終末期ケア（ターミナル）として、「家族の意思を確認して欲しい」というお話がありました。

「Kさま」と「ご主人の想い」

Kさまの意思決定は難しい状態でしたので、終末期ケアに対する捉え方や受け入れ方を、ご主人と何度も話し合いました。ご主人と話していく中で、Kさまは、自分の母親をご自宅で看取られ、色々とご苦労もされた経験があるそうです。また、人のお世話をするのが本当に好きな方だとわかりました。「家内が生まれたこの家で、できるだけ面倒をみたいと思っています。本人も家が好きやから家で過ごさせてやりたいんです…」そんなご主人の想いから積極的な治療はしない結論にいたり、在宅酸素を導入し、『ご自宅での看取り』の準備に移行しました。Kさまが、今までどのような人生を歩んできたのかを共に振り返り、終末期に関わらせていただいているこの時間を貴重なものだと私自身受け止めています。

「多職種（チーム）」で関わる「終末期ケア」

主治医の管理のもと、ケアマネジャー、リハビリ専門職、看護師等で連携して行っています。多職種で介入することで、呼吸の評価や安楽な姿勢の調整、拘縮予防など、安心した環境で過ごせるケアへと繋がります。また、ご主人の精神的負担や介護の負担も軽減できるプランをケアマネジャーと共に考えています。終末期であっても多職種で介入することで、ご本人とご家族の状態に合わせて安心して過ごせる療養環境を専門職の視点から調整していきます。

『看護』と『リハビリ』それぞれの強みを生かし最期まで身体に触れながら安楽な時間をサポートすることが重要だと考えています。「住み慣れたご自宅」でご家族と共に過ごせることが、なによりKさまの「今を生きるエネルギー」になるのではないかと思います。今後もKさまの尊厳を保ち、ご主人の負担軽減も目指し、住み慣れたご自宅で最期まで過ごせるようにケアしていきます。

「岸和田事業所」は看護24時間対応

昨年7月1日、「かなえるリハビリ訪問看護ステーションサテライト泉州」から「かなえるリハビリ訪問看護ステーション岸和田」と事業所名を改め、24時間対応を備えた事業所として開設。先日、1周年を迎えました。24時間対応となり、神経難病の方や、お子さま、また終末期への方と幅広く対応できる体制になりました。「ご利用者やご家族の為に何かできないだろうか」とチームで悩み皆さまのお役に立てるよう努めていきたいと思います。

▶H28年6月　訪問リハビリのサービス開始
（関節可動域訓練・安楽への支援）
▶H30年2月　訪問看護のサービス開始
（全身状態の観察・家族への相談支援）
▶R2　年1月　終末期対応開始
（状態変化にて在宅酸素導入開始）
▶R2　年6月
現在サービス継続中

リハビリ 豆知識

ビーズ通しで脳が活性化!?

お子さんから高齢者の方まで、挑戦しやすい作業活動（アクティビティー）をご紹介します。今回は『ビーズ通し』です。手順は①どんなものを作ろうかと想像し見本を見て確認する、②色を選ぶ、③ビーズに糸を通す、④間違いをなおす。何気ない活動の中に実は『脳の活性化』が期待できるんです。



作業療法士
久保（くぼ） 史佳（ふみか）

手指の細かい動きで『脳全体の活性化』

①確 認



どんなものを作ろうかと想像し見本を見て確認する。頭頂葉の活性化。構成能力が向上します。

②選 ぶ



たくさんのビーズの中から、自分の欲しい色や形を探すことで後頭葉が活性化。色彩感覚が向上します。

③穴に通す



物を目でとらえて、それに合わせて手を動かすことで、目と手の協調性（コンビネーション）が活性化します。

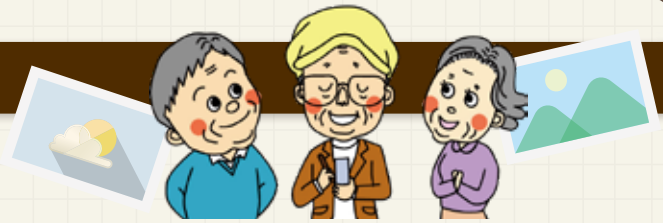
④間違いをなおす



計画していた通りに行えているか確認したり、間違いに気づき適切に訂正するときに前頭葉が活性化します。

ビーズの厚みや大きさ、また形によってつまみやすさの調整をすることができたり、テグスの先にテープを巻くとよりビーズを通しやすくなるなど、難易度の調整もしやすいビーズ通し。いろいろな機能を鍛えながらご家族へのプレゼント作りをしてみませんか？

ご利用者「投稿コーナー」



作品 「塗り絵」

色鉛筆を使った塗り絵を始めて３年目とのこと。
次はどこを塗ろうか、何色に塗ろうかと考えていると、意欲が湧いて元気になれるそうです。

大東市 Hさま（女性）









担当: 作業療法士　東



ご利用者からの”投稿募集”

あなたの作品をこの紙面で発表してみませんか?詳細は郵送、FAX、メール、または訪問スタッフまでお問い合わせください。あなたの投稿をお待ちしています。

かなえる TOPIC-01

コロナ渦で見えた子どもたちへの「遠隔作業療法」の可能性

こどもげんきけいかくかなえる広場さくら
プログラムコーディネーター　伊藤 直子（作業療法士）

昨今の状況を踏まえて、オンラインミーティングアプリZoom(ズーム)を用いて遠隔プログラムを子供たちへ行ってきました。この取り組みから画面を通じて、子どもたちの視覚情報処理の特質に気づきました。タブレットやパソコンを使用した場合、子どもたちは画面を見続ける事ができません。画面に顔を近づけたり、触ろうとしたりしてしまうのです。理由は、眼球運動の調整が適切に行えていないこと、普段は使わせてもらえないパソコンを使用できることからくる喜びや好奇心などが考えられました。椅子を固定して、パソコンとの距離を見やすい位置へ調整することで集中して見られるようになりました。

また、デバイスの操作も含め子どもの近くで保護者が、サポートしてくれることもよい刺激になりました。リハビリを行うスタッフと利用者という関係性のみではなく、共に子どもの学習や生活の課題を考える協働者になって下さったという印象があります。新学期を前に予習も含めて学習等の課題を、身近な課題に置き換えることで、理解が進み、子どもたちの主観的な肯定感や自主性を高めてくれました。

約2か月に渡り、子どもたちがリハビリを受ける機会を失うことなく過ごせた事実は、作業療法の新たな在り方を示してくれたのかもしれません。

かなえる TOPIC-02

「コグトレ塾」無料説明会　開催

こどもげんきけいかく かなえる教室 江坂　店長
桑原 英生

お子さん自身は「勉強ができるようになりたい」と本人なりに頑張っているのだけれど、それでもうまくいかない…。そんなお子さんには『理由』があります。その理由の一つに、『認知機能(記憶、言語理解、注意、知覚、推論・判断)の弱さ』が考えられます。その弱さを見つけだして強化する場所が『コグトレ塾』です。当施設では、コグトレの開発者でもあり、「ケーキの切れない非行少年たち(新潮新書)」の著者でもある立命館大学の宮口幸治教授の監修のもと、お子さまたちへコグトレの提供を行っています。「コグトレって、どんなことをするの？」、「子どもにはどういう変化がみられるの？」、コグトレを知らない方や塾に通ってみようと思っている方など、どなたでもご参加いただけます。『コグトレ塾』の無料説明会、是非ご参加ください！



【コグトレ塾 無料説明会】

Zoomを用いた
オンラインでの参加も可能です。
詳しくはホームページより！

無料説明会のお申し込みは
『ホームページ』から！！

https://cogtorejuku.jp

〒564-0051　大阪府 吹田市豊津町 9-15
日本興業ビル 9 階 907 号室
こどもげんきけいかくかなえる教室 江坂内

みなさん、いかがお過ごしでしょうか？新型コロナウイルスの第一波を何とか乗り越え、5月25日には緊急事態宣言も解除されました。少しずつではありますが、いつもの日常に戻りつつあります。しかし、まだまだ誰もが感染する(感染している)可能性があり、誰もが感染を広げてしまう可能性がある状況です。一人ひとりが感染のリスクを理解し、持続可能な感染対策の在り方を考え、3密を避けるなど、想像力を働かせながら危険を避ける行動をとることが重要になります。



広報担当　川口